

えあまの箸とは？

植物を中心に自然素材で作られた箸

安心安全で伝統的な素材

はしは毎日口の中に入れるものですから、安全性が高く、安心して使えるものを選びたいと思います。えあまでは一植物を中心にした自然素材、古くから生活の中で、食のまわりで使われてきたもの—その中から探すことにしました。

そして主な素材として、竹、木、植物油、漆、自然塗料を選びました。

国産材・国内生産・再生可能資源

「循環型社会」という考えの下に、再生可能な植物素材を使っています。主素材である生地には国産材を使い、手仕事で国内生産をしています。

箸の素材

#01 竹・自然塗料箸

- ・生地 竹（九州産）
- ・塗料 ドイツ製の自然塗料

#02 竹・植物塗料箸

- ・生地 竹（九州産）
- ・塗料 エゴマ油
- ・顔料 弁柄（有史以前から使われてきた赤色顔料。無害）

#03 竹・漆箸

- ・生地 竹（九州産）
- ・塗料 漆（うるしの木の樹液。中国産）
珪藻土（藻類が堆積し化石化したもの。多孔質物質）
- ・顔料 弁柄（有史以前から使われてきた赤色顔料。無害）

#04 竹・国産漆箸

- ・生地 竹（九州産）
- ・塗料 漆（うるしの木の樹液。茨城県奥久慈産）
珪藻土（藻類が堆積し化石化したもの。多孔質物質）
- ・顔料 弁柄（有史以前から使われてきた赤色顔料。無害）

竹

国内自給出来る数少ない自然素材。成長が早く2～5年で使えるようになります。この国の風土に合った、効率の良い再生産可能資源。古くから日本人の食のまわりで使われてきました。

自然塗料

植物を主体に自然素材で出来たドイツ製塗料。ドイツでは幼児用玩具の塗料に使用されています。それは子供が口の中に入れても安全である事を意味します。食品衛生試験にも適合しています。

植物油（エゴマ油） 代表的な植物乾性油。古くから食用とされてきましたがしだいに食べられなくなりました。現在α-リノレン酸の最も多い食品として注目されています。ナチュラルで安全ですが化学塗料ほど強くはありません。食品衛生試験にも適合しています。

漆

天然塗料の代表。古くから日本人の食のまわりで使われてきました。防水性と耐久性に優れ、時間とともに硬度が増してきます。現在は98%以上が輸入されています。えあまでは#03に中国産、#04に国産の漆の樹液を使用しています。

木

ミズメを使用。カバノキ科の落葉高木。本州～九州の山地に生える。木のスプーンに使用しています。（島根、宮崎産）

日常のお手入れ・ご注意

- 使用後は水の中に長時間つけ置きしないでください。
- 水か湯で手洗いしていただくとよいと思います。
- 又は、やわらかいスポンジを使って下さい。
- 石鹼などは必要以上に使わないほうがよいと思います。
- 水気を拭き取って、よく乾かして下さい。

自然素材、手作業のため多少不ぞろいな点もあると思いますが
その点をご容赦お願い致します。

えあま 植物の箸

古くから食のまわり 生活の中で使われてきた
植物素材 自然素材を中心に
安全性の高い塗り箸を作りました



伝統と安心の植物素材

箸 えあま

〒874-0820

大分県別府市原町13-3

けはれ竹工房内

TEL&FAX 0977-26-1570

URL <http://eama.net>

箸えあまは企画、コンセプトを林まさみつが担当し、製作は箸生地、スプーン生地、
漆塗り、オイルワックス（その他の塗り）それぞれ専門の職人が担当しています。